

平成21年度 学校評価表 (教職員による12月自己評価)

学校教育目標		明日を拓く子どもの育成			経営理念 新しい時代を担う人材を育成する 教育の創造 ～知徳体のバランスの取れた 教育の推進を通して～		【ミッション】(自校の使命) 豊かな人間性・確かな学力・生き抜くたくましい心身をもつ児童を育成し、地域の活性化に貢献する。 【ビジョン】(自校の将来像) 地域に 開かれた学校 (公開と交流) 意欲あふれる子ども がる学校(目標をもちやりきる子 協力する子) 使命感あふれる教職員 のいる学校(徹底した指導 関わりきる力をもつ教職員)						
評価計画						自己評価			評議員や学校関係者評価		改善方策		
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標値	8月	12月	結果と課題の分析(12月)	評価			コメント	改善方策	
					達成値	達成値		イ	ロ	ハ			
確かな学力の育成	基礎基本の定着と学力的向上	考えを基盤とする力の向上	立腰・正しい鉛筆の持ち方ができる	授業観察・担任評価	9割	C	B	正しい持ち方の児童 = 5 11 よい姿勢の児童 = 3 11 常に指導者が意識して、引き続き指導する。					
			帯タイム(音読 100マス作文 読書)実施	各計画継続実施	回数	B	B	毎朝、ほぼ、計画通りに行っている。課題図書を読破を進める。					
			考えを表すノートを作り、活用する	「大塚ノート検定」学期ごと	三回	C	C	まとめ方が進歩した児童もいる。「ノート検定」基準に基づいて判定した内容を、指導に活かす。					
			外国語活動に意欲的に取り組む	アンケート2回実施	9割	B	A	ALT(英語指導員)の指導により、外国語への関心が高い。					
		家庭学習の充実	毎日、児童全員が、自主学習をする	達成割合	9割	C	C	学習内容の指導を行い、自分で学習する楽しさを感じさせる。					
健やかな体	地域を活用した体力作り	体力向上	3分間走を継続し、校内マラソン大会を実施	自己目標設定 自己評価	9割	A	A	二学期にマラソン大会を実施。1年生も元気よく走り切った。					
			投力を、前年比2メートル以上伸ばす	自己目標設定 自己評価	9割	A	A	全員が達成した。					
豊かな心の育成	自他を大切に育てる	基本的な生活習慣の定着	大塚っ子の約束(まごころ掃除・家の手伝い)推進	自己目標設定・自己評価	9割	C	B	15分間の配分が出来る児童が増えた。手伝いが全員出来るようにする。					
		多様な体験活動	「大塚少年太鼓」の練習と校外での発表	年間3回以上	3回	B	A	年間3回以上の発表が出来た。					
			「ボランティアの日」を設け、体験を通して充実感をもつ。更に行動をする	自己評価	10回	C	B	自分でやることを見つけたり、何かをしようという姿勢が見られるようになった。					
道徳授業の公開	各学級、1回は総合単元的な授業を公開	授業公開	1回			8月に、指導案を検討した。2月15日に公開研究会を行う。							
信頼される学校	教師力向上	活動情報公開	ホームページを更新し、新しい情報を送る	更新の回数	月2回	C	B	学校便りや行事についての更新が出来た。					
		授業研究による指導力向上	算数科を中心とした授業改善	児童のノートが生きる授業	年3回	B	A	9月、10月、11月に指導主事や講師を招いて研究授業を行った。更に授業改善に取り組んでいる。					

【自己評価】
A:100 (目標達成) B:80 (ほぼ達成) < 100 C:60 (もう少し) < 80 D:(できていない) < 60

【学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。 ハ:分からない